

BP
business partner

日本HPの製品情報をお届けするセールスノウハウマガジン

Navigator

HP LIMITED EDITION



2025 Summer

特集

加速する生成AI活用の波

乗り遅れないために必須のプロセッサ
「AMD Ryzen™ AI PRO 300シリーズ」の全貌とは

加速する生成AI活用の波に 乗り遅れないために必須のプロセッサ 「AMD Ryzen™ AI PRO 300シリーズ」の全貌とは

生成AIのビジネス活用は2024年から大きくクローズアップされ、2025年にAI PCの販売が本格化されて以降、ビジネスへの実装をはじめめる企業が増え続けている。AI PCを構成するために必須のNPU搭載プロセッサはすでに世代を重ね、パフォーマンスは大きく向上しており、今後のAIシーンを後押しする構図となっている。ここでは最新プロセッサ「AMD Ryzen™ AI PRO 300シリーズ」が好調のAMD 秋葉氏にこの製品の魅力について語ってもらった。



日本AMD株式会社
コマーシャル営業本部
アカウントマネージャー 秋葉 浩氏

第1章 企業のAI活用とビジネスPCの進化

編集部:働き方改革、DXとビジネスにおける効率化と生産性向上への取り組みは加速を続けています。その流れに新たに生成AIも加わってきたという実感があ

秋葉氏:そうですね。つい先日のことなのですが、忙しい営業関連のメンバーに集まってもらい、ワークショップを行いました。参加者8人が、限られた時間の中でアイデア出しをして意見をまとめる必要がありました。これまでは模造紙やホワイトボードをめいっぱい使って文字を書いて線で引っ張ってというこ

とを繰り返していたと思います。この場合、書き方が下手な人や物事を俯瞰できない人だと上手くまとまらないこともありました。

しかし、今ではそれをリアルタイムにテキスト化して、生成AIに要約させた内容を全員で共有するだけで済みます。この変化は効率化、生産性向上の面で非常に大きな進歩だと感じています。

また、身近なところでしたら、英語メールの翻訳、添付資料の要約などはすでに個人レベルで日常的に使っている人も多いのではないのでしょうか?そのほか、生成AIは絵を描くのも

得意ですから、アイデアが出たときに生成AIを呼び出し、自然言語で指示を与えながらイラストを作成、相手に伝わりやすい形に仕上げるといったことをやっている人もいます。いずれのケースも使いこなしている人にとっては当たり前になりつつありますが、活用している人とそうでない人の業務スピードに大きな差が生まれていると考えます。

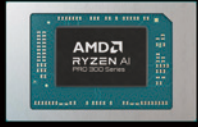
編集部:確かに私自身もいくつかのAIツールはすでになくはならない存在になっていますね。こうしたAI活用が日常化の中で必要なプロセッサの性能とはどのようなものでしょう?

秋葉氏:よく話題になるGPUに加えて、AI PCを構成するNPUの役割を理解していただく必要があると思います。AI処理に特化したプロセッサですが、これがあることによってCPUが本来の役割に集中でき、より効率的に動作します。

例えばWebコラボレーションツールに背景ぼかしや話者追尾、顔認証などのカメラ機能を追加する場合、それを動かすのにAIが使われます。怪しげな情報や振る舞いを検知するセキュリティ機能も同様です。これまではCPU



第2世代、第3世代のAMD Ryzen™ AIが現在の主流となっている。



AMD Ryzen™ AI PRO 300 シリーズ
次世代AI PC向けの世界最高のプロセッサ

2024年10月発表
AMD Ryzen™ AI 9 HX PRO 375
AMD Ryzen™ AI 9 HX PRO 370
AMD Ryzen™ AI 7 PRO 360

2025年1月発表
AMD Ryzen™ AI 7 PRO 350
AMD Ryzen™ AI 5 PRO 340

AMD XDNA 2, AMD RDNA 3.5, Copilot+PC, AMD PRO テクノロジー

次世代AIをビジネスの最前線に導入

AMD RYZEN™ AI PRO 300 シリーズ
次世代AI PC向けの世界最高のプロセッサ

発表	モデル	コア/スレッド	最大ブースト	キャッシュ	NPU	グラフィックス
2024年10月発表	AMD Ryzen™ AI 9 HX PRO 375	12 cores / 24 threads	5.1 GHz max boost	36 MB cache	55 TOPS NPU	AMD Radeon™ 890M graphics
	AMD Ryzen™ AI 9 HX PRO 370	12 cores / 24 threads	5.1 GHz max boost	36 MB cache	50 TOPS NPU	AMD Radeon™ 890M graphics
	AMD Ryzen™ AI 7 PRO 360	8 cores / 16 threads	5.0 GHz max boost	24 MB cache	50 TOPS NPU	AMD Radeon™ 880M graphics
2025年1月発表	AMD Ryzen™ AI 7 PRO 350	8 cores / 16 threads	5.0 GHz max boost	24 MB cache	50 TOPS NPU	AMD Radeon™ 860M graphics
	AMD Ryzen™ AI 5 PRO 340	6 cores / 12 threads	4.8 GHz max boost	22 MB cache	50 TOPS NPU	AMD Radeon™ 840M graphics

375はHPIにのみ供給できるスペシャルモデル。350、340はエントリーモデルにあたる。

やGPUがAI処理を肩代わりしていたので、その機能をオンにするとその分のリソースを割かなければなりません。いわゆる「PCが重くなる」という状態が都度訪れていたと思います。

NPUを搭載したプロセッサの場合、AI処理のほとんどをNPUが担うため、CPUとGPUは本来の役割の機能を負担するだけでよく、結果的にプロセッサ全体のパフォーマンスやバッテリーの効率が向上します。

今後はこうしたAI機能があらゆるアプリケーションに実装されてくると思うので、NPUを搭載しているプロセッサとそうでないプロセッサの処理効率には大きな差が生まれてくるはず。

編集部:やはりNPUの性能は今後も向上していくのでしょうか？

秋葉氏:もちろんです、AMDのRyzen™ AIはすでに3世代目に移行しており、初代は10 TOPS(1秒間に10兆回の演算)、次が16 TOPS、現在のプロセッサでは50 TOPSを超える性能を実現しています。マイクロソフトがCopilot + PCの必須要件のひとつとして、40 TOPS以上のNPUを搭載していることと定義しました。その後、AMDのプロセッサ性能は格段に向上しており、今後のAI活用を支える強力な基盤となるでしょう。

第2章 AMD Ryzen™ AI PRO 300シリーズの革新性について

編集部:すごい性能アップですね。最新モデルの「AMD Ryzen™ AI PRO 300 シリーズ」の特長を教えてください。

秋葉氏:あらゆる意味で前世代から大きくパワーアップしているのがAMD Ryzen™ AI PRO 300 シリーズです。現在、HP製品向けのハイエンドモデル「375」をフラッグシップに「370」「360」がラインアップしており、さらにお求めやすい「350」「340」が加わりました。

たとえば「375」については、最大で12コア/24スレッド、グラフィックスはAMD RDNA 3からAMD RDNA 3.5へとパワーアップしています。ベースとなるCPUアーキテクチャもZen 4からZen 5へと進化していますし、NPUもAMD XDNAからAMD XDNA2へとこちらもアップデートしています。それでいてTDPは最大で28Wと据え置きになっているので、いかに高効率を実現したプロセッサであるかがお分かりいただけるかと思います。

編集部:どれぐらいパワーアップし

ているか、何か指標となるものはありますか？

秋葉氏:同等品質の他社製品との比較では、マルチタスク環境での計測結果で25%上回る結果が出ています。同様にマルチスレッドを使った演算でも77%の差がありましたから、パフォーマンスにおいても優位性を持っていると言えます。

バッテリーに関しては構成や環境によって違いがあるため、正確な計測はしていませんが、日常的な作業をしても丸1日は問題なく使えることがほとんどなので、こちらも体感で向上している印象があります。

編集部:AMDのプロセッサには独自のセキュリティ機能がありましたが、こちらにも搭載されていますか？

秋葉氏:はい。例えば今回のプロセッサではセキュリティ機能もアップデートしており、「AMD Security Processor

まとめ
AMD RYZEN™ AI 300シリーズプロセッサ
対 INTEL CORE ULTRA SERIES 2

AMD Ryzen™ AI 9 HX 370 対 Intel Core Ultra 7 228H

マルチスレッドアプリとマルチタスクを簡単に実行 77% より高速なマルチスレッド (Cinebench R24-1)	ワークフローの時間を短縮し、わずかな時間で作成 2X コンテンツ作成の迅速化 (Blender)	作業をより迅速に完了するための応答性の高いパフォーマンス 25% 生産性の向上 (Procyon + Teams)	強力なグラフィックス+高度なAMDテクノロジーを搭載したゲーム 75% より高速なゲーム (On avg with tech enabled)	プラグを抜いて移動中でも持続するバッテリー稼働時間 26 バッテリー寿命時間 (Video playback in 14" laptop)
--	--	---	---	---

パフォーマンスはテスト環境と実際の使用環境により異なる場合があります。

様々なベンチマークが示すAMD Ryzen™ AI PRO 300 シリーズの優位性。

AMD Ryzen™ AI PRO 300シリーズプロセッサ

Copilot+体験のための設計*

リコール



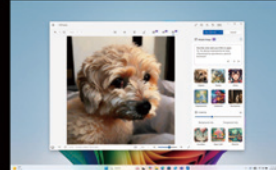
必要なものを
ほんの一言で見つける

ライブキャプション& リアルタイム翻訳



40以上の言語をリアルタイムで英語に翻訳

コクリエーター



ポンチ絵とテキストを
組み合わせて、
新しい画像を生成

*AMD hardware is READY to accept Copilot+ PC experiences via update from Microsoft when available on compatible laptops ETA November.

AMD FOR BUSINESS | RYZEN™ AI PRO 300 SERIES PROCESSORS FOR BUSINESS

現状で提供されるAIツールはもちろん、将来的にリリースされるローカルAI機能にも対応可能。AMD Ryzen™ AI PRO 300 シリーズ搭載モデルは今後のAI時代をけん引する存在だ。

(ASP 2.0)」となっています。簡単に言えば、メインメモリで使われているデータを暗号化することで、マルチタスクを狙うマルウェアの攻撃にも対応できるようになります。ハードウェアにセキュリティ機能を実装している製品などと組み合わせることで万全のセキュリティ体制を構築できます。

第3章 HP EliteBook X G1a 14 AIが実現する新しい働き方

編集部：パフォーマンスが大きく向上していることはだいぶ理解できました。AMD Ryzen™ AI PRO 300 シリーズを搭載しているPCの代表が「HP EliteBook X G1a 14 AI」ということになると思いますが、どのような期待を抱いていらっしゃるでしょうか？

秋葉氏：AMDとHPが共同開発したモデルで、HP EliteBook X G1a 14 AIでは他社に先駆けて搭載された「375」を採用しているのが最大の特長です。これにより、現在のAI PCの中では最も高いパフォーマンスである55 TOPSを実現しています。

この高性能を安定して発揮できるようにモバイルワークステーションと同等の設計思想に基づく筐体デザインにしています。HPのノウハウにより最適

なエアフローを実現しているので、フル稼働時でも安定したパフォーマンスを出し続けられる製品です。

先ほども触れましたが、今後PCで使用するAIを活用したアプリケーションは次々とリリースされて来ます。この製品にも最新の「HP AI Companion」が用意されているので、使い続けていくうちにAIがユーザーに最適なPC設定を自動的にしてくれるようになります。

MicrosoftのOfficeツールにもCopilotとの連携機能が実装されるようになり、各種ドキュメント作成において大きなインパクトを与えています。

これらのAI機能の多くはNPUを搭載していないプロセッサでは、表示さえできない場合もあります。ですから、時代に取り残されないためにも、今後PCを導入する際は最新のAI PCを選択していただくことが最適解といえるでしょう。

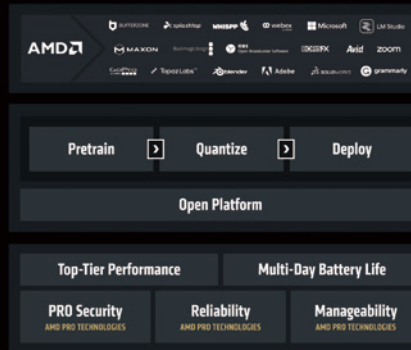
第4章 まとめ

秋葉氏：これは私の考えですが、昔のテレビは白黒映像しか映せず、長い間それが普通のことだったと思います。そのうちカラーテレビが出てきて市民に大きな衝撃を与えましたが、短期間のうちに一般家庭に浸透してカラーテレビは当たり前前の存在になりました。

AIもこれと同じで、あと数年したら誰も「AI PC」「Copilot+ PC」といった用語さえ使わず、当たり前のように受け入れられているはずです。私たちAMDだけの見解ではなく、あらゆるPCメーカーや調査会社などの資料もそれを裏付けています。来年に各社から発売されるPCの大半がAI PCになるでしょう。ビジネスにおけるAI活用を進めるためにも、ぜひAMD Ryzen™ AI PRO 300 シリーズを搭載したAI PCにご注目ください。



法人向けの最高のAI PCプラットフォーム



AMD搭載プラットフォーム
次世代のエンタープライズAI PC体験を強化

AMDソフトウェア・ツールキット
簡易開発フレームワークを実現

AMD Ryzen™ AI PROプロセッサ
エンタープライズ向けの設計

AMD FOR BUSINESS | RYZEN™ AI PRO 300 SERIES PROCESSORS FOR BUSINESS

AMDが構築するAI PCプラットフォームとHP製品があれば、ビジネスにおける生成AI活用を円滑に進めていくことができる。みなさまもぜひ万全の体制で来たるべき時代に備えていただきたい。

AMD Ryzen™ AIプロセッサ搭載PCで 働き方が進化する

次世代AI PC エクスペリエンスを実現 Windows ノートPC向けプロセッサ
AMD Ryzen™ AI プロセッサ

AMD
RYZEN AI

NPUというAI専用のチップを内蔵したプロセッサで、CPU・GPU・NPUを組み合わせて、AI処理を効率的に分担します。リアルタイムで高度な処理を可能にし、生産性とともに効率性を飛躍的に向上させます。

AMD Ryzen™ AIの構成要素

AMD Ryzen™ AIは、AIワークロードの実行に新たなレベルのパフォーマンスと効率性をもたらす、強力なAIアクセラレータの組み合わせです。

NPU

効率的な AI 処理のために最適化された専用 AI エンジン

GPU

広帯域幅のAI パフォーマンスを実現する AMD Radeon™ グラフィックス

CPU

応答性の高いAI アクセラレーションのために設計されたAMD Ryzen™ プロセッサ コア

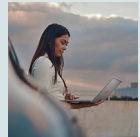
パフォーマンス

統合AIエンジンが、AIに最適化した対象アプリケーションをローカルで超高速かつ最小レイテンシで実行。重要なビジネスプロセスが高速化します。



セキュリティ機能

専用の AMD Ryzen™ AI ハードウェア アクセラレータにより、異常値検知用アルゴリズムをCPUとは別に実行できるようになり、パフォーマンスが向上します。



コストの最適化

AI 処理専用用意された AMD Ryzen™ AIを活用すれば、AIサービスのサブスクリプションコストを削減、場合によってはゼロになる未来を実現できます。



次世代AI エンタープライズPC向け世界最高レベルのプロセッサ
AMD Ryzen™ AI PRO 300シリーズプロセッサ

AMD
RYZEN AI
PRO 300 Series

最大55 TOPSの演算処理能力を実現。

高度なAI処理やデータ分析を効率的に実行し、業務生産性向上に貢献します。

AMD Ryzen™ AI PRO 300 シリーズ ここがすごい

新しいAMD「Zen 5」アーキテクチャを採用。卓越したCPU性能を発揮し、Copilot+などのAI機能に特化。

革新的な電力管理技術によりモバイル環境での持続的なパフォーマンスと生産性に最適な長時間のバッテリーライフを実現。

コンテンツ制作が変わる

超高速処理で、ビデオ会議、コンテンツのストリーミング、ブログ投稿の執筆、アート作成など、さまざまな作業を驚異のスピードでこなすことができます。



高速処理で生産性向上

Copilot+ PCが生産性を最大限に引き出します。さらに、Copilotが実現する、驚くほど高速で応答性に優れたマルチタスクとAI体験は、あなたのワークフローを強力にサポートします。



電力使用の最適化

数日間のバッテリー寿命を実現。薄くて軽いラップトップでノンストップの効率を実現します。消費電力の最適化により、外出先でもさらに一歩先を行くことができます。

AMD Ryzen™ AI PRO 300 シリーズ プロセッサ搭載モデル

HP EliteBook X G1a 14 AI

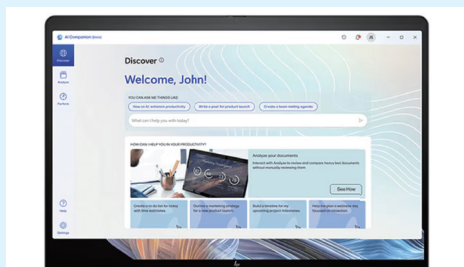
AI パフォーマンスをより効率的に集中


Copilot+PC
AMD
RYZEN AI
PRO 300 SeriesNPU 最大
55 TOPS*

*一部モデルのみ



製品特長



HP AI Companion

HP AI Companionは、パーソナライズされたアシスタントとして、AIを活用しながら学習して成長していきます。効率と生産性が向上するAIを駆使したさまざまなツールや機能を搭載し、AIを活用して、日常の作業のレベルを高めます。

電源を気にせず仕事に集中

長時間駆動バッテリーで1日中安心して使用可能。電源の有無を気にせず生産性を継続。HP Fast Chargeで高速充電。30分で最大50%をチャージ可能。



より多くの情報を一度に表示

2880×1800ドットの3K有機ELディスプレイを採用。高精細な表示領域により、作業効率の向上に貢献します。さらに、優れた色再現性により、リアルで自然な色表現を実現します。

AMD Ryzen™ AI プロセッサ搭載モデル

HP EliteBook 635 Aero G11

頑丈さと軽量さ、生産性の高さを兼ね備える
ハイブリッドワークのベストコンパニオン

13.3
インチ

約0.99kg

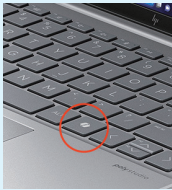
AMD
RYZEN AI



製品特長

AIアシスタントCopilotを
瞬時に起動

AIアシスタント「Copilot」
をワンタッチで呼び出し
可能なCopilotキーを標
準搭載。

どこにでも
持ち運びたいくなる軽さ

“Aero”は、軽さ、強さそして速さを兼
ね備えたエレガントで実用的な魅力
を表現。マグネシウムの軽さ、アルミ
ニウムの美しさと強さ、どこにでも持
ち歩きたいくなるデザインを採用して
います。

光の映り込みがなく
表示範囲が広い

狭額縁ベゼルは目の前のコン
テンツに集中でき、生産性と
効率性を高めます。さらに非
光沢パネルで、映り込みが少
ないため、長時間の使用によ
る目の負担を軽減させます。



AMD Ryzen™ 7000 シリーズ プロセッサ搭載モデル

HP ProBook 445 G11

充実した機能で長期的な生産性を実現
14 インチ・スタンダードノートPC

14
インチ

約1.44kg

AMD
RYZEN



製品特長

有線LANポートを搭載

Wi-Fiの使用できない場所でも安心してネットワー
ク使用可能な有線LANポート(RJ45ポート)を搭載。



より広い範囲を映し、プライバシーも守る

フルHDカメラは、広角88°の
範囲を映すことが可能。また、
悪意のある監視から守るた
めの物理的なプライバシー
シャッターも備え、誰かに見ら
れているのではないかと不安
になることもありません。



Polyの優れた音声技術

Polyオーディオ専門チーム、
Poly Studioによるオーディ
オチューニングを搭載。Poly
Studioにより調整されたス
ピーカーは、よりバランスの
取れた没入型のあるリスニン
グ体験を提供します。



HP eSIM Connect

法人様限定! 5年間データ通信上限なしで使い放題 au回線を利用した法人向けMVNOサービス

HP eSIM Connect 対応モデルは、HP の法人向けノートPC(4G LTE、5G モデル)に
データ通信上限なしのeSIM サービスを組み合わせることで、いつでもどこでも働く環境を提供。

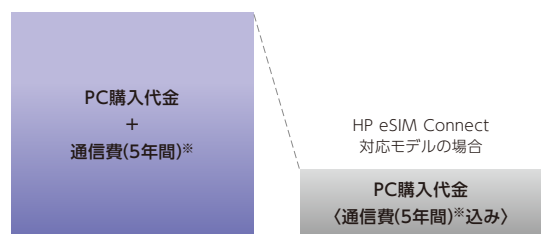
HP eSIM Connectなら!

- 5年間データ通信使い放題でコスト削減!
- eSIMなので、紛失リスク無しで管理も不要!
- eSIMなので、回線開通手続きや設定が簡単!
- 高品質でカバーエリアが広いau回線!
- 常時接続だからWeb会議や端末管理がスムーズ!
- MVNOサービスだから、
PCと通信のサポートがワンストップ!

(例)1台あたりの総費用イメージ

HP ProBook 445 G11 4G LTE・HP eSIM Connect 対応モデル
5年間の参考価格

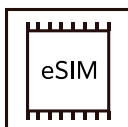
PC+通常のデータ通信契約の場合



合計金額 約60万円

合計金額 約19万円

※国内通信キャリアの平均的なデータ通信をもとに算出 2025年7月現在、日本HP調べ



eSIM対応機器

PC本体にWWANモジュールが
組み込まれているモデル



安定した回線

HPがMVNO業者となりサービスを
提供します (auネットワーク)

一部HP法人ノートPCの
LTE / 5G通信モジュール
搭載モデル



5年間のデータ量無制限
auネットワーク通信サービス
利用権 (法人限定)



HP eSIM Connect

HP eSIM Connect 対応モデル
HP ProBook 445 G11



※その他の対応モデルはお問い合わせください。

HP eSIM Connectの詳細はこちら
https://hp-bpplatinum.com/hp_promotion_2501/

